

ふるさと峠

しんまとうげ



vol.5

新田郷の今の活動や、昔の懐かしい行事などをお届けする、ふるさと情報誌です。

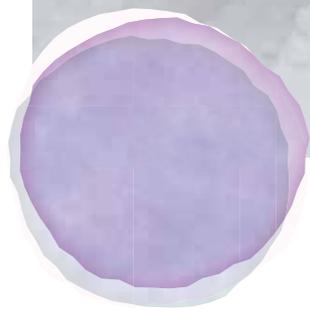


実りの秋に

思いを馳せて

米作専業農家の高橋美通さん（白木野）宅では、既に1月下旬から、春作業の準備として、育苗ハウスの除雪作業を進めています。この日2月18日現在の平地での積雪量は、約180cm。これでも昨年同期に比較し90cmほど少ないとか…。

「作業がきつくなつた」と言いつつも、195馬力（美通さん82馬力、妻・ミヨさん78馬力、除雪機35馬力）は今年も健在で、実りの秋を夢見て頑張っています。



野々宿地区をご紹介します

前号に引き続き野々宿のご家庭を紹介いたします。

No4 野々宿

高橋 英雄さん一家
屋号・通称等【長根】



高橋さん一家は、英雄さん(61)、妻の久美子さん(57)、お母さんのアサさん(86)の3人で暮らしています。英雄さんは横手に通勤していて、久美子さんは清水苑で働いています。英雄さんは健康と趣味の両面からジョギングを楽しんでいましたが、色々と忙しく、今は残念ながら休んでいます。

菅原 義美さん一家
屋号・通称等【与八】



菅原さん一家は、義美さん(68)、妻のタカさん(67)、お母さんのタミ子さん(88)で暮らしています。義美さんとタカさんは農業にこそむ毎日で、タミ子さんは雪つばきに通っています。義美さんはアルペンスキーとD-Y(日曜大工)が趣味で、タカさんは野菜作りが楽しみと仰います。タミ子さんはテレビを見たり、雪つばきに行くことが日々の楽しみなんだとか。

高橋 定信さん一家
屋号・通称等【定右工門】



地域の住宅が空家になっていき寂しいです

高橋さんご一家は定信さん(74)、妻・妙子さん(70)、愛犬・マメ子(7)と、離れて暮らす長男・直樹さん(46)、二男・正樹さん(43)、長女・円さん(39)の5人と1匹。定信さんは老人、クラブ山岳会代表、妙子さんは町の民生委員代表、選挙管理委員とスクールガードも務める、地域に貢献しているご夫婦！愛犬マメ子はそんなお父さんの体力作りのパートナー。お子さん3人も銀行やNHK、外資系企業等にお勤め。定信さんはソバや野菜作りが趣味。山岳会では毎年百名山へ！妙子さんは裁縫が趣味で、作った服は娘のもとへ。

菅原 彰さん一家
屋号・通称等【長の字】



菅原さん一家は、彰さん(70)、妻・満さん(63)、お母さんのイサさん(90)の3人暮らしです。彰さんは、主に米とソバづくりに励んでいます。満さんは週に2日間ほど、産業公社でアルバイトをしています。イサさんは週のうち3日、雪つばきの里のデイサービスを利用しています。彰さんは秀衡街道(北上市和賀山人から西和賀町を横断し、横手市黒沢集落、そして六郷町へと続く古道)に関することを学びながらガイド活動を頑張っています。満さんは手芸が好き。

としあき
菅原 利明さん一家
よへい
屋号・通称等【与兵衛】

5



としあき
利明さんは65歳、妻の久美子さんは63歳です。

利明さんは、米やソバ、自家野菜づくりのほか、冬季間は国道の歩道除雪をしています。久美子さんは、天気の良い日に花壇や畑の草取りをしています。3人の子供達は、それぞれ家庭を持ち、町外で元気に過ごしています。

利明さんの趣味はゴルフです。久美子さんは3人の孫たちの成長が楽しみです。余暇は録画ビデオの鑑賞をして過ごしています。

ノブさん一家
したながね
屋号・通称等【下の長根】

6



ノブさんは84歳。心身共に健康なひとり暮らしです。

家の前の畑で色々な野菜を育てたり、花々を植えたりして楽しむ毎日です。時々耕運機を使って畑を耕しますし、自転車に乗って出掛けたりと、年齢を疑いたくなるほど元気です。

庭先にはクルミが干してあり、クルミ入り寒天をつくったりするそうです。

ふみお
高橋 文夫さん一家
さざむ
屋号・通称等【佐々工門】

7



ふみお
文夫さん(92)、妻・タマさん(89)、娘の夫・勝久さん(64)、娘の広子さん(65)の4人家族です。

文夫さんはテレビとパソコン(すごい!)で囲碁を見るのが楽しみです。タマさんは家庭菜園を少しやっています。勝久さんは米、そば、りんどうなどを育て、広子さんは北上市内に通勤しています。

タマさんは大相撲の番組を見るのが趣味。勝久さんは山歩きが好きで、カメラで山野草を撮るのも楽しみです。広子さんは花が好きで、今はバラの花に夢中です。

たかゆき
高橋 高行さん一家
せしやむ
屋号・通称等【清左工門】

8



たかゆき
高行さん(41)、妻・和子さん(44)、長女・こはるさん(12)、二女・ひおりさん(9)、長男・清祥さん(6)、母・友子さん(68)の6人家族です。

高行さん夫婦は西和賀町役場に勤めています。こはるさんは湯田中バレーボール部に所属しつつ陸上の100mハードルもしています。ひおりさんは野球のスポーツ少年団と民舞のお稽古が楽しいそう。

清祥さんは大きくなったら警察官になりたいとか。友子さんは孫の面倒や野菜作りをしつつ、巣郷温泉で身体を癒す毎日です。

ひろむ
高橋 弘務さん一家
とめぞう
屋号・通称等【留蔵】

9



ご家族は弘務さん(59)、妻・幸代さん(56)、長男・陽人さん(30)、母・民子さん(82)と、離れて暮らす二男・開さん(27)。

弘務さんは農業にいそしみ、幸代さんは新町保育所で、陽人さんはJ Aで働いていて、開さんは神奈川県茅ヶ崎市役所に勤めています。

弘務さんは、美味しい米づくりと純米酒めぐりが大好き。幸代さんは保育所で毎日可愛い子供たちに囲まれて幸せそう。陽人さんは釣りが趣味。民子さんはテレビで民謡番組を観るのが楽しみですとか。開さんはバイクでのツーリングを趣味にしています。

あや子
高橋 あや子さん一家
ごんべえ
屋号・通称等【言兵衛】

10



ご家族は、あや子さん(70)、義母・光子さん(93)、離れて暮らす長男・博之さん(44)と二男・卓也さん(41)と三男・寿さん(38)。

あや子さんは、光子さんの介護をしながら畑仕事を頑張っています。光子さんは週に3回、介護施設「雪つばき」に通っています。

博之さんは奥州市で内装業を営み、卓也さんは北上市の半導体企業、寿さんは山形県のガラス加工会社にそれぞれ勤めています。あや子さんは健康づくりのための散歩を毎日かかさずしています。

みつお
高橋 光夫さん一家
屋号・通称等【なし】

11



高橋さんのご家族は光夫さん(63)、妻・美佐子さん(63)、タエさん(87)の3人暮らし。

光夫さんは湯田牛乳公社に勤め、美佐子さんは寝たきり状態の母親の在宅介護を頑張っています。

最近の光夫さんの悩みは、体力の衰えを感じることが多くなったこと。タエさんは病気がちではあるものの、食えることが一番の楽しみです。

しょう
細川 昭さん一家
きよみでく
屋号・通称等【清美大工】

12



末娘の成人まであと少し頑張るかな

ご家族は、昭さん(88)、長男・浩さん(58)、浩さんの妻・るみ子さん(54)、孫の歩さん(24)、廉さん(23)、瑠奈さん(21)、里緒さん(14)と、亀のチョンチー(20)。

昭さんは老人クラブに入っていて、離れて暮らす孫(歩さん)の帰りと北上で暮らす娘(好子さん)との小旅行が楽しみ。浩さんとするみ子さんは町内の福祉施設で、廉さんは町内の建築会社で働き、瑠奈さんは県内で保育士をしています。里緒さんは中学バレーボール部に所属。歩さんは千葉県で病院勤務。るみ子さんは娘のスポ少に参加して体力づくりをしています。

やすし
芳賀 康さん一家
ぎんじ いえ
屋号・通称等【銀次の家】



康さん(68)と、甲斐犬・銀次(6)、同じく大樹(7か月)のひとりと2匹の家族。

康さんはタクシー会社でアルバイトをするかたわら、ソバづくりにも取り組み始めました。銀次は熊の監視強化パトロールの一員で、大樹はしつけの学び中です。

康さんはニュービジネスの研究に関心がある今日この頃です。銀次はもつと野山で自由に遊びたそうにしています。大樹は好奇心旺盛でとてもやんちゃなワンちゃんです。

寄稿文

割倉山と細内川

小田島 久雄さん(70)

北上市在住



「新田郷ふるさと通信、白木峠」の情報誌、毎月送っていたありがたいがございます。第4号の表紙は、私の家の庭みたいなものでよく魚取りした場所です。私の家は、細内の一番奥でしたから、細内の奥の最高峰、割倉山を毎日眺めながら自分は育ってきました。

割倉山と細内川について一言、書きます。割倉山は真昼山塊の山の一つで、標高771メートルの高さです。真昼山から割倉山、細内、白木野、越中畑にかけて活断層地帯で、地震の多い所だそうです。

明治29年の大地震で細内の民家4軒が全壊し、我が家もその1軒でした。割倉山は言われの通り、地肌が脆く崩れやすい地質の山です。その奥には細内川の源流の青倉沢、日蔭沢があります。その地域は、昭和30年代までは、ブナ、ナラの原生林でした。伐採後、カラマツ・杉を植栽したようですが全滅したようです。二次林のブナ・ナラが育っているようですが、豊かな細内川になるのには、2〜300年経過しなければならぬでしょう。



国土地理院 地理院地図より

今の細内川は、豪雨の度に川の流れが変わっています。砂防ダムをいくら作っても埋まっています。それから「細内」の語源について「ナイ」と読むのは、アイヌ語で「沢」のある所の意味だそうです。自分の思い当たる「ナイ」のつく所、無地内、本内、山内、菱内、佐比内、等々あります。この地域にもアイヌ語を話す人がいたのでしょうか？西和賀の地名で「沢」のつく地名もたくさんあり、「内」と「沢」の違いがあるのだろうか。自分の住んだ細内の雑感を書きました。

新田郷で
頑張ってます



BIG!

今回は野々宿に住んでいる高橋陽人さんをご紹介します。

陽人さんは弘務さんと幸代さんご夫婦の長男。今は祖母（民子さん）と両親の4人暮らし。高校まで地元で過ごし、その後仙台の東北学院大学文学部に進学しました。



高橋 陽人さん(30)

野々宿

就職でUターン

仙台の大学に進学して就職活動を開始した陽人さん。求人はそれほど多くなく、地元や仙台周辺を含めて探したそうです。なかなか決まらないうでいたなか、祖父の故功さんいよおから花巻農協で新卒者を募集しているとの情報をもらい、採用試験を受けてみごと合格。西和賀統括センターに配属が決まり、今年で8年目をむかえています。

職場での担当は米穀園芸販売課で、おもに米穀販売事務に携わっており、稲作の営農指導をはじめ、地域内各地区で行っている年2回の営農座談会の開催や、センター内の米穀施設の保守管理なども行っているとのことでした。

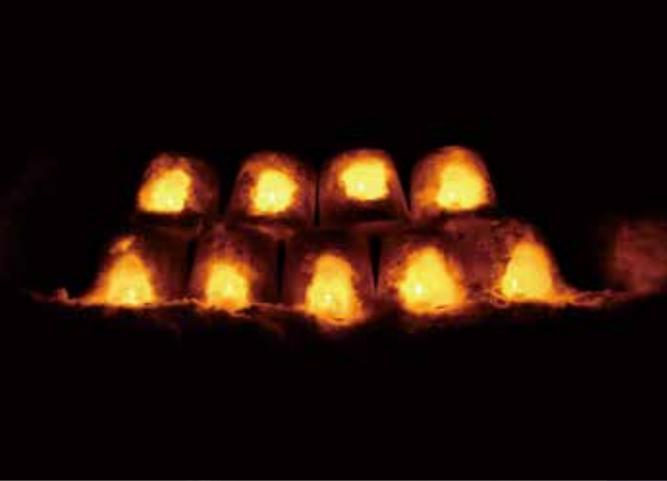
釣りで自然に触れる日々

余暇の過ごし方について伺ったところ、仙台にいたころはよくボーリングに行っていたそうですが、こちらにきてからはほとんど行かなくなり、今はもっぱら釣りにまっぴるそつです。

ひとくちに釣りといっても地元西和賀での溪流釣りをはじめ、秋田県の八郎潟や本庄市近辺の用水池でのバスフィッシング、海での岸壁釣り、釣り船乗りと、楽しみ方は様々なようです。中でも50cm程のブラックバスを釣った時は、釣りごたえ十分だったそうです。また、釣り船で釣り上げたタコは大きくて、釣り糸を必死に巻き上げながら、岩でも釣っているのかと思うくらい重く、とても苦労して釣り上げたそうです。ちなみに、タコの足の長さは80cmもあつたそうです！

インタビューである私（高橋勝久）も野々宿でささやかながら農業を営んでいて地区の営農座談会に出席することもありますが、彼は担当職員の一ひとりとして同行しており、この地域で抱えている課題などを吸い上げてくれる数少ない人材だと年々頼もしさを感じているところです。

新田郷では唯一の農協職員であり、また、花巻農協の地元出身職員として、今後ますますの活躍を期待しています。



地区内の
雪あかり特集

今年も「雪あかり」が2月9日に開催されました。住民が協力し合いながら、作品を作り上げました。小学生親子で作った十二支の猪と“うり坊”たち。新田郷地区館運営委員による雪あかり街道。巢郷温泉静山荘の露天風呂、他、各家々の作品です



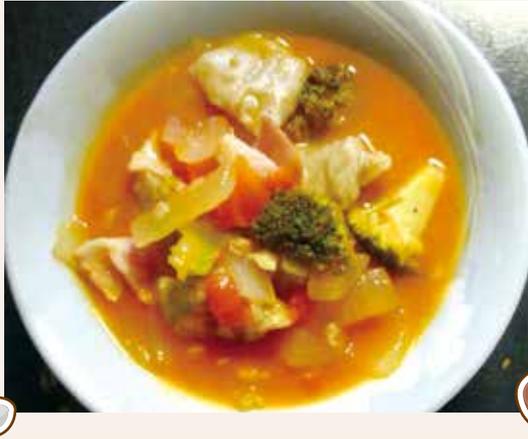
新田郷地区のアレコレ

ジャンルにとらわれず、
色々な話題をお届け！

新田郷地区の食の色々を紹介します

わが家の一品

菊池一治の『そば団子ニョッキ風
ミネストローネ』



新田郷では5～6年前からそばの作付が本格的に始まり、今年は14haが見込まれています。毎年7月に種を播くと8月中旬～9月上旬まで花が咲き、中村や野々宿の国道沿いは花街道となります。生産した実は粉に加工され、町内のそば食材の他、業者を通じて国内の専門店に流通しています。麺に限らず様々な食べ方があり、そばがきやそばかけは一般的ですが、イタリア風料理にも適しています。簡単ですので一度試してみたいはいかがですか？(菊池一治)

【材料 2人分】

そば粉…………… 50 g	ブロッコリー 1/3 個
パルメザンチーズ大さじ1	ニンジン…………… 1/2 本
ベーコン…………… 1 枚	玉ねぎ…………… 1/3 個
トマト…………… 1 個	水…………… 300cc
	ケチャップ大さじ2

1

そば粉にお湯を大さじ3程加えて練る。

2

さらにパルメザンチーズ(粉チーズ)を加えて練る。

3

鍋に水 300cc と 1.5cm くらいに切った野菜、ベーコンを入れて煮る。

4

野菜が柔らかくなったらケチャップを入れる。

5

練ったそば粉をスプーンなどを使って落とし入れる。

6

そば団子に火が通れば出来上がり！

西和賀産のそば粉はおいしいよっ
他にも、唐揚げの衣やお好み焼きにも使えます！



懐かしの写真



昭和 36 年頃の写真で、田植え作業前に型枠を転がして目印をつけている所と、天日乾燥した豆の脱穀作業をしている場面です。当時は収穫した豆で納豆や味噌を作ったそうです。高橋文夫さん(92)が撮影し、スライドで残しておいたものです。